

製品名: DAP12 (15G16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe09784**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:200-1:500, FC 1:50-1:200
分子量	12kDa

抗原情報

遺伝子名	TYROBP
別名	DAP12; KARAP; PLOSL; TYROBP;
遺伝子 ID	7305.0
SwissProt ID	O43914
免疫原	ヒト DAP12 の合成ペプチド

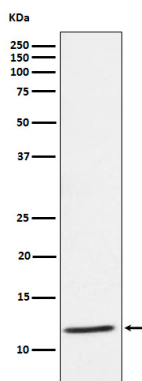
背景

CD300 ファミリーの活性化受容体と非共有結合的に会合する。CD300-TYROBP 複合体の架橋により細胞が活性化される。様々な免疫細胞の表面に存在する活性化受容体と非共有結合的に会合するアダプタータンパク質であり、受容体へのリガンド結合後にシグナル伝達と細胞活性化を媒介する (PubMed:9490415、PubMed:9655483、PubMed:10604985)。TYROBP は、関連する受容体へのリガンド結合後に ITAM ドメインのチロシンリン酸化を受け、追加のチロシンキナーゼが活性化され、細胞が活性化される (PubMed:9490415)。また、一部の細胞では阻害作用も有する (PubMed:21727189)。CD300 ファミリーの活性化受容体と非共有結合し、細胞活性化を媒介する (PubMed:15557162、PubMed:16920917、PubMed:17928527; PubMed:26221034)。また、CD200R ファミリーの活性化受容体との結合を介して細胞活性化を媒介する (類似性による)。インテグリンを介した好中球活性化に必要である (類似性による)。CLEC5A/MDL1 受容体を介した骨髄細胞の活性化に必要である (PubMed:10449773)。KIR2DS2 や KLRD1/KLRC2 ヘテロダイマーなどのナチュラルキラー (NK) 細胞受容体と会合し、NK 細胞の活性化を媒介します (PubMed:9490415、PubMed:9655483、PubMed:23715743)。また、NK 細胞受容体 KIR2DS1、KIR2DS2、KIR2DS4 の輸送と細胞表面発現を促進し、細胞表面におけるそれらの安定性を確保します (PubMed:23715743)。SIRPB1 と会合し、単球や樹状細胞などの骨髄細胞の活性化を媒介します (PubMed:10604985)。TREM1 と会合し、好中球および単球の活性化を媒介します (PubMed:10799849)。単球由来樹状細胞上の TREM2 と会合し、ケモカイン受容体 CCR7 の発現誘導と樹状細胞の成熟および生存を媒介する (PubMed:11602640)。TREM2 との会合は、マクロファージの融合によって形成されるサイトカイン誘導性多核巨細胞の形成を媒介する (PubMed:18957693)。TREM2 エクトドメインシェディングによって産生される TREM2 C 末端フラグメント (TREM2-CTF) を安定化し、炎症誘発性サイトカインの放出を抑制する (PubMed:25957402)。ミクログリアにおいて、TREM2 と共にアポトーシスニューロンの貪食に必要である (類似性による)。ミクログリアにおいて、ITGAM/CD11B と共に必要であり、脳の発達中に起こるニューロンのアポトーシスを促進するミクログリアスーパーオキシドイオンの産生を制御する (類似性による)。神経損傷後のミクログリアにおける炎症誘発反応を促進し、損傷ニューロンの変性を促進する (類似性による)。肝樹状細胞による IRAK3/IRAK-M キナーゼの発現および IL-10 産生を正に制御し、T 細胞のアロ刺激能を阻害する (類似性による)。B 細胞の増殖を負に制御する (PubMed:21727189)。CSF1 を介した破骨細胞の細胞骨格形成に必要である (類似性による)。破骨細胞の発達における多核化を正に制御する (類似性による)。

研究分野

-

画像データ



ヒト PBMC 細胞溶解物における DAP12 発現のウェスタン プロット分析。